

平成27年度 新潟県学校体育研究連合会の活動について

新潟県学校体育研究連合会は、上越、中越、下越、佐渡の4つの支部に分かれて、その支部ごとに活動しています。

平成27年度の各支部の活動について紹介します。

【上越支部の活動】

1 上越支部役員会

- (1) 日 時 平成27年4月22日(水) 17:30~
- (2) 会 場 高陽荘
- (3) 参加者 山崎光隆前支部長、金子博信支部長 他上越支部役員 事務局 計6名
- (4) 内 容
 - ① 平成27年度上越支部役員組織について
 - ② 平成27年度上越支部会員について
 - ③ 平成27年度優良校・功労者の推薦について
 - ④ 平成27年度活動計画について
 - ⑤ 情報交換

2 上越支部総会

- (1) 日 時 平成27年12月11日(金) 16:00~19:00
- (2) 会 場 高陽荘
- (3) 参加者 新潟県学校体育研究連合会上越支部会員
- (4) 内 容
 - ① 平成27年度県学校体育指導者協議会役員会報告
 - ② 平成27年度役員について
 - ③ 平成27年度全国学校体育功労者賞の表彰伝達
 - ④ 情報交換

【中越支部の活動】

<活動計画>

- 6月6日(土) ・ 県役員会 鳥屋野体育館指導員室(支部長参加)
 - * 27年度、県学体協事務局は佐渡支部
 - * 28年度から2年間、上越支部の予定
- 6月25日(木) ・ 第1回中越支部役員会：アトリウム長岡
 - ・ 平成27年度の活動計画、研修会計画について
 - ・ 平成27年度全国学体連優良校、功労者推薦について
 - ・ 学校体育研究連合会 中越支部総会：アトリウム長岡
 - ・ 講演会 「よりよい生活習慣の形成を目指した指導のあり方」
講演 柏崎市立剣野小学校(前中越教育事務所指導主事)
校長 斎喜 和彦 様
- 10月26日(月) 中越支部秋季研修会
 - ・ 授業研究ならびに研究協議会

<提案授業>

- ・ 授業内容：6年2組 「フラワー学年 思いっきり‘花’丸 健康生活」
～防ごう病気 守ろう健康 元気に過ごす私たちの取組～
(教材名「病気の予防 ～生活習慣病の予防～」)
- ・ 授業者：教諭 小林 一貴 様(MT) 養護教諭 長部 亮子 様(ST)
- ・ 指導者：新潟県教育庁中越教育事務所 学校支援第2課指導主事 片桐 麻子 様



<優良校> 燕市立分水小学校 『運動に親しみ、主体的に健康づくりに取り組む子どもの育成』
<功労者> 坂井 育男(弥彦立弥彦小学校長)

○平成28年1月 支部便り発行(事務局)

○平成28年2月 第2回中越支部役員会

- ・ 来年度の組織・研究・活動について検討

【下越支部の活動】

<下越支部研修総会>

期日 平成27年11月28日(土) 会場：プラスサード

日 程

13:00 会員受付

13:30 総会(会員のみ参加)及び一般参加者受付

(1) 開会のあいさつ 渡辺 三郎 支部長

(2) 表彰状伝達式

授与者：(公財)日本学校体育研究連合会理事長 岡出美則 様

市島誠一 様(元新潟市立白根北中学校長)

渡辺三郎 様(新潟市立沼垂小学校長)

燕市立分水小学校(代表：小島和浩校長様)

(3) 平成26年度 事業報告 決算報告(事務局)

(4) 平成27年度 活動計画 予算案(事務局)

(5) 県役員会について(役員会要項参照)

・本会の名称変更「新潟県学校体育研究連合会」(今年度より)

・今後の県全体の運営について(支部の再編と事務局の固定)

(6) 全国評議員会報告(長谷川評議員)

・学体連会費の改定について

・優秀教員表彰(仮称)の新設について

・新潟県の全国大会開催について

・中部ブロック会の開催について

・全国大会派遣について(H28 福島大会)

(7) 閉会あいさつ 須田哲明 副支部長

14:00 研修会

【研修Ⅰ】研究発表① 優良校受賞校の取組について

燕市立分水小学校教諭 穴沢和久 様

報告① 第54回全国学校体育研究大会広島大会報告

全国学体連評議員 長谷川智 様

報告② 文部科学省・スポーツ庁の動向について

新潟市教育委員会指導主事 大江剛 様

< 休 憩 > 14:30~14:40

14:40 講師紹介 脇野哲郎 理事

【研修Ⅱ】講演「新学習指導要領の動向と学校体育の質保証」

筑波大学体育系教授 岡出 美則 様

16:10 休憩(会場準備)

16:20 懇親会 (1) 開会のあいさつ 渡辺三郎 支部長

(2) 激励のことば 岡出美則 様

(3) 受賞者代表あいさつ 市島誠一 様

(4) 乾杯 古川 淳 副支部長

(5) 万歳 齋藤 毅 理事

(6) 閉会のあいさつ 渡辺義光 理事

【佐渡支部の活動】

平成27年8月19日（水）、佐渡市陸上競技場において新潟県学校体育研究連合会佐渡支部主催「体育実技指導者講習会」を開催した。

当支部では、小学校・中学校それぞれで体育実技指導や講演会等を実施してきたが、今年度は小学校・中学校合同での開催を計画し、会員のみならず、その他の教諭や生徒にも参加を呼び掛け、開催した。二学期始業式目前（佐渡支部は8月26日が始業式）の慌ただしい最中にもかかわらず、会員や教諭・生徒を合わせて48名の参加があった。

今回の体育実技指導内容は、陸上競技についてである。佐渡市小学校の親善陸上大会では、11年前から競技種目に「ボール投げ」（ボールは、直径100mm、重さ1kgのゴム製スローイングボールを使用。）を取り入れている。投げ方は、日本陸上競技規則の「砲丸投げ」に準ずることとし、これまでも各種会議においてルールの共通理解を図ったり、体育実技講習会を通して指導の共通理解を図ったりしてきた。しかし、選手の違反試技（投射時に「突き出し」ではなく、野球のスローイングのような投げ方になる等）がなかなかなくなることや、大会役員によって判定基準が異なる場合があること等から、改めて陸上競技の専門家から指導していただくことが今回の大きなねらいであった。

講師に、新潟アルビレックスランニングクラブの矢野 秀樹 様、諏訪部 香里 様をお迎えし、「ボール投げ」を含め、陸上競技全般の実技指導についてご教授いただいた。「ボール投げ」では、基本的な投げ方をはじめ、児童・生徒にも有効な上級者向けの投げ方や、安全にも配慮された技能向上のための練習方法等について教えていただいた。参加者からは一同に、「大変有意義な講習会であった」との声が聞かれた。

